

恋路ヶ浜

- 所在地／田原市伊良湖町恋路浦、古山、日出町骨山
- 規模／幅 0.1km、長さ 1km、面積 15ha、樹齢 40～70年
- 指定／三河湾国定公園第2種特別地域、潮害防備保安林（一部）、伊良湖鳥獣保護区
- 問合せ／田原市経済部農政課畜水産係 電話 0531-23-3517

愛知県



立地環境

渥美半島の最先端、伊良湖岬に位置し、南は太平洋、西は伊勢湾、北は三河湾に囲まれた渥美を代表する観光地に存在する松林です。

松原の
今昔物語太平洋の荒波をうけて湾曲する
白く美しい砂浜「恋路ヶ浜」

恋路ヶ浜は、渥美半島の最先端にある伊良湖岬灯台から日出の石門までの約 1km、太平洋の荒波を受けて湾曲する白く美しい砂浜で、伊良湖岬を代表する観光地です。

昔、恋ゆえに都を追われた男女がいました。女はこの浜に、男は三河湾側の浜に人目を避けて住み、逢うこともままならないふたりでした。そして病にたおれ、お互いの名前を呼びながら亡くなりました。その女の心は女貝に、男の心はミル貝になったという、どこかもの悲しい伝説が恋路ヶ浜の由来といわれます。



COLUMN

恋路ヶ浜は、前方に「黒潮の道」が流れ、渡りの季節には「鳥の道」であり、遠い異国に想いを広げられる場所です。貴重な海浜植物の宝庫でもあり、絶滅危惧植物をはじめ、ナンバンギセル、ハマカンゾウなどが見られます。また、柳田国男がこの浜で椰子の実を拾い、島崎藤村が「椰子の実」を作詩するきっかけになったことでも有名。道の駅「伊良湖クリスタルポルト」から伊良湖岬灯台を回り、恋路ヶ浜へと続く散策路がおすすめです。

ACCESS

●電車やバスの場合

JR・名鉄豊橋駅から豊橋鉄道渥美線で三河田原駅下車、豊橋鉄道バス伊良湖本線で40分「恋路ヶ浜」下車

●車の場合

国道259号線、国道42号線にて伊良湖岬方面「伊良湖港入口」信号すぐ駐車場有り

